



BLUE POWER MADE IN AKITA

秋田の水のチカラ 八峰町 / 輝サーモン

水のある風景 湯沢市三関 / 三関せり

地域を支える大事なモノ 「ダム」って、なんだろう？

【インタビュー】秋田の「水」と生きる。

フライフィッシャー / 川連漆器伝統工芸士 渋谷直人さん

02

[水のチカラ BOOK]

白神山地の麓、漁業の街として知られる秋田県八峰町では、減少する漁獲量や労働力のなかで希望の光を見出している。八水株式会社の菊地陽一さんは、地元の漁師仲間とともにサーモン養殖事業に着手。名称を「輝サーモン」として試験的ではあるが昨年度は約1,000匹を出荷した。「秋田の漁師はハタハタの水揚げで収入の多くを担っていますが、ここ数年は壊滅的な不漁が続いています。この事態を打破するための養殖事業は、漁師たちにとって安全で安定した収入が見込めるひとつの解決策だと思います。若い世代がこの地で仕事を続けられるよう、事業を軌道に乗せていきたい」と話す。白神山地の雪解け水が流入する豊かな海で育てるサーモン養殖はまだまだ始まったばかりだ。

輝サーモンは5月出荷、県内イオン系列ほかスーパーマーケットなどで販売を予定している。
問／八水株式会社
山本郡八峰町八森茶の沢
141-13



水ノチカラ

日本で最も早く世界自然遺産に登録された白神山地。ここには水をたたえるブナの原生林がそのままに残されている。ミネラル豊富な水が滲み出し、川となり、海に流れていく。海では魚たちを育み、雲となり、雨や雪になってまた山に戻る。その自然の摂理に寄り添うように、人々の営みが繰り返されている。この自然と、そこから生まれるチカラを、次の世代に残すために、今こそ、見つめ直してみませんか？



せりのサラダ



せりと山内にんじんのかき揚げ



せりと菊の白和え



せりととんぶりのおひたし



せりの根のきんぴら



秋田市山王にある居酒屋の名店「酒盃」にて、三関せりを生かした料理をご紹介いただきました。店主の沖口さん曰く「火を通して鮮やかな色が保たれるのが三関せりの特徴です。茎の空洞が美しく、水切れが良い。そして何よりも香りが違うね」。
酒盃 秋田市山王1丁目6-9 18時～23時 定休日/日曜・月曜・年末年始 tel 018-863-1547

冬の時期は雪に覆われる県南部の湯沢市三関地区。特産の「三関せり」は、シャキシャキとした食感と特有の苦味があり、秋田名物「きりたんぼ鍋」に欠かせない食材のひとつだ。太くて長い根こそが「三関せり」であり、他と一線を画すものだ。扇状の地形が広がる三関地区は、伏流水が豊富に流れ込む。その水を地下から汲み上げて三関せりを生産している株式会社CRAS代表の奥山和宣さんは「地下水の温度は15度前後と年間を通して一定。品質の高いせりを作ることができるのはこの地下水のおかげです」と話す。

収穫の最盛期は毎年12月から3月。水が張られた畑のなかに埋まっているせりの根を『四ほう』という道具を使って根を傷つけないように収穫していく。根は地下水で何度も丁寧に洗浄され、全国に出荷されている。湯沢市の誇る「三関せり」は、地元の水の恵みと手入れの行き届いた栽培管理によって、秋田の食文化を支えている。



水 ある風景

食の豊かさを
人の手と水の恵み
つくる

湯沢市三関/三関せり

株式会社 CRAS
農家の3代目の奥山和宣さんが2019年に創業。湯沢市三関地区でハウスと露地で三関せりを栽培している。
写真上/取材時、葉っぱの生え替わりの時期で新芽が次々と出た様子。
写真下/せりの根は、寒くなって根が自分を守るために、太く長く成長するという。
<https://www.yuzawa-cras.com/>

What's a Dam

スケールの違いに驚愕！世界の気になるダム



フーバーダム

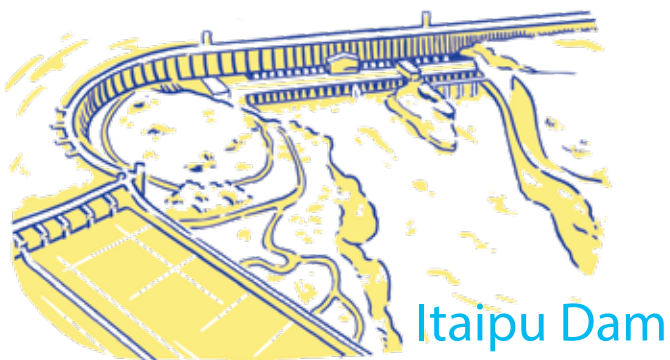
アメリカ合衆国

アメリカ合衆国にある巨大な多目的ダム。コロラド川のブラックキャニオンにあり、アリゾナ州とネバダ州の境目に位置する。コロラド川の氾濫防止、ラスベガスへの電力供給、灌漑、ロサンゼルスへの水道水の確保などを行っている。1939年から1948年までは世界一の水力発電量を誇っていた。現在の発電能力は2,074MW。また、貯水池であるミード湖は世界有数の人造湖。長さ117km、周囲885km、最大深度152m、湛水面積639km²というスケールの大きさ。実は、日本全てのダムの貯水池の量を足しても、ミード湖に敵わない。

イタイプダム

ブラジル/パラグアイ

パラグアイとブラジルの共同建設として国境のパラナ川を堰き止めて造られた。こちらもスケールが大きく、ダムの規模は世界第2位の水力発電用ダムだが、発電量は世界一。下流には世界三大瀑布のひとつ、イグアスの滝がある。ダムの高さは196m、最大落差は120m、堤防の長さは7,919m。貯水池の面積は1,350km²、貯水量は290億t。20基の発電機を備え、発電した電力は両国で使用されるが、人口が少ないパラグアイはこのダムの発電で全国の電力が賄えるため、残りをブラジルに売電している。



Naruse Dam

ただいま絶賛建設中！

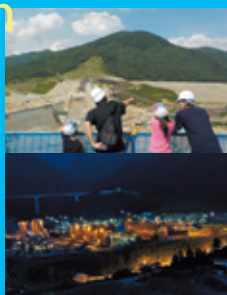
建設現場見学ツアーが大人気の成瀬ダム。

秋田県東成瀬村で工事が進められている多目的ダム「成瀬ダム」。巨大なダム堤体（堰き止める大きな建造物のこと）の建設は、なんと無人の重機が自動運転で行っている。最新技術を導入することで、熟練技術者不足、高齢化、建設作業員の減少など建設業界全体の課題を解決。工事は令和8年度で終了し、令和9年度からダムは稼働予定。現場の見学ツアーも実施されており、中でも夜の見学ツアーは大人気。今だけ、ここだけの体験をぜひ。

○成瀬ダム工事事務所

雄勝郡東成瀬村田子内字宮田 97-1

TEL 0182-23-8450 <https://www.thr.mlit.go.jp/narusedam/>



地域を支える大事なモノ

「ダム」って、なんだろう？

ダムって何のためにあるんだろう。

もちろん存在は知っているけど、その役割を説明するのは難しい。

改めて「ダムって何だ？」を解き明かしてみよう。

洪水調節

大きな役割である洪水調節。大雨などによって川の水位が上がると、氾濫することのないようにダムの貯水池を使って貯め込むとともに、放流する水量などを調整し、急激に水位が上昇しないようにコントロールしている。

上水道

流域の家庭などで使用される「上水道」、いわゆる飲料水などの生活用水確保もダムの役割のひとつ。貯水池の何割かがその飲料水として充てられているダムもある。ちなみに、仙北市の玉川ダムが秋田市の飲料水を担っているというから驚きだ。

水力発電

ダム湖にためた水を放流するエネルギー（位置エネルギー）を使って、タービンを回して発電を行うのが「水力発電」の仕組み。貯水池の高低差によってエネルギーが生まれている。



河川環境保全

降水量が減ったときなどに河川の水量が減ってしまうことがある。川の生き物の生息環境などの河川環境が壊れてしまうことが無いよう、川に必要な適度な水量を保つよう、ダムから補給を行っている。

工業用水

製造業などの工場で使う水を供給する役割を持ったダムもある。その場合、あらかじめ貯水池の水の一部を工業用水として割り当て、必要に応じて供給を行っている。

農業用水（灌漑）

全国有数の穀倉地帯である秋田県。主に水田などで使用することを想定し、農業用水をダムから補給している。春先の代かきや田植え、出穂するお盆時期などがとくに水を必要とするタイミングだ。

ダムって何だろうという素朴な疑問を引き受けてくれたのは、現在東成瀬村で建設が進められている「成瀬ダム工事事務所」の副所長・菅原崇之さんだ。「ダム」の分類は重力式コンクリートダムやアーチ式ダム、ロックフィルダムなどといった構造による分類と治水専用ダム、発電用ダム等建設する目的による分類があります。ダムはその地域のニーズに応じた目的（機能）を持って造られます。治水機能である洪水調節に水道や発電などの利水機能を併せ持つダムが多目的ダム。国土交通省では洪水調節専用のダムまたは多目的ダムの建設・管理をします。現在建設中の成瀬ダムをはじめ、大規模なダムは多目的ダムであることが多いです」。

河川の管理上ダムが必要になり計画を作成する際、広く利水の需要があるか照会する。ニーズがマッチすれば利水事業者が参画し、多目的ダムとして計画される。ダムの貯水池の容量は目的ごとに割合が定められるという。洪水調節の

ための空き容量や、農業や工業で使う水や飲料水など上水道のための容量のほか、発電は発電専用の容量を持つ場合もあるが、発電以外の利水補給のための放流水を有効活用して発電する場合もある。「先程挙げた以外に河川の環境保全の目的もあります。渇水時でも河川及びその周辺に生息する生物の環境が保たれ、河川が清潔に保たれるのに最低限必要な流量をダムから放流します」。

洪水被害を軽減し、水を利用するために必要なダムの建設は、私たちの暮らしを支えていくために不可欠なものだ。一方で、そのダムを造るために住宅や農地を提供してくれている人たちもいる。「ダム建設は水源地域の人々の理解と協力が欠かせません。ダムの恩恵を受ける私たちは水源地域の人々に対する共感と感謝の気持ちが必要だと思っています」。

自分たちの日常を支えてくれるダム。ダムの役割を知った上で、改めて自分の住む地域にあるダムへ足を運んでみてはいかがでしょうか。



県内で人気のアクティビティをご紹介!

自然との一体感を楽しむ

TAZAWAKO SUP HOUSE

近年、人気を集めているSUPとは、Stand Up Paddleboard (スタンドアップパドルボード) の略称。ボードの上に立ち、パドルで水面を漕ぎ進めていくウォータースポーツアクティビティです。仙北市にある田沢湖は日本有数の透明度を誇り、SUPを楽しむのに適したスポット。「田沢湖ブルー」を見たいと、県内外から多くの人が訪れています。

その田沢湖にある「TAZAWAKO SUP HOUSE」では、気軽に挑戦できるサップ体験を実施しています。穏やかな湖面の上でだからこそ、ゆったりと感ずることができ、周りの雄大な自然との一体感は格別！ 新緑や紅葉など季節によってさまざまな表情を湖面から楽しむことができます。サップ体験は、インストラクターが教えてくれるので、年代を問わず、初心者でも安心です。

TAZAWAKO SUP HOUSE
仙北市田沢湖田沢字湯前 160-58
cafe + inn ザットサウンズグッド敷地内 (体験場所)
080-5531-3669
https://tazawakosuphouse32.wixsite.com/tazawakosuphouse
予約受付はメール、LINE 公式アカウントでも可能
tazawakosuphouse32@gmail.com



[ダムマニア・カブ鈴木プレゼンツ] **米と田んぼと、ダムと僕。**

カブ鈴木／農家であり、日本酒の職人であり、山菜と温泉をこよなく愛する、四十代男子。

今 年の冬は、ほんとに雪少なめ。里に雪が無いのはこれまでも何度もあるけど、今年は山にも雪が少なめ。普段は冬の間山に積もった雪が、春になって雪解け水になって田んぼを潤してくれる。山にその雪が溜まっているから、今は水不足になりそうだなあ。農家にとって水は本当に大切なものだから、みんなで協力して大切に使う。田植え時期と夏の出穂の時期、年に2回はたくさん水を使う。去年の夏みたいに猛暑になると、稲を冷ましてあげないといけないから、そういうときも水は必要。ダムがあるから大丈夫って思いたいけど、おらえの田んぼや蔵の田

んぼがある「雄物川筋土地改良区」はエリアが広いわりに、実は大きなダムはひとつしかない。だから成瀬ダムができるのが待ち遠しい。水不足の心配から解放されるといいなと思う。ちなみに農家としては「成瀬ダムに早く出来てほしい…」と思う一方で、ダムマニアとしては工事現場を見るのがとても楽しい。巨大なダムだし、大きな重機が無人で動いている様子には、何回見てもダイナミックでスケールが大きいし、ワクワクする…。今年までは工事中の様子が見られるらしいから、春になったらカブに乗って行きたいなあ。ダム好きは必見の現場見学ツアーだべ。

今 年の冬は、ほんとに雪少なめ。里に雪が無いのはこれまでも何度もあるけど、今年は山にも雪が少なめ。普段は冬の間山に積もった雪が、春になって雪解け水になって田んぼを潤してくれる。山にその雪が溜まっているから、今は水不足になりそうだなあ。農家にとって水は本当に大切なものだから、みんなで協力して大切に使う。田植え時期と夏の出穂の時期、年に2回はたくさん水を使う。去年の夏みたいに猛暑になると、稲を冷ましてあげないといけないから、そういうときも水は必要。ダムがあるから大丈夫って思いたいけど、おらえの田んぼや蔵の田

ダムの見方がわからない。そんなあなたに贈る、ダム好きによる、ダム仲間を増やすためのダムコラム。さあ、あなたも今日からダムマニア!

2



水ノチカラ

あきたeでんき

秋田で古くから利用されてきた水力発電は、CO₂を排出しない再生可能エネルギー。「水のチカラ～あきたeでんき～」は、秋田県営水力発電所由来100%のプランです。

[水のチカラ～あきたeでんき～]

1. 再エネ100%だから燃料費調整なし
2. 基本料金は東北電力の従量電灯Bの半額
3. 電力量料金単価は使用量によらず一定



*料金の詳細は、東北電力フロンティアのWebサイトをご確認ください。

[プランについて]

- 対象者／秋田県内の一般家庭等のお客さま(低圧)
 加入条件／秋田県内において、60アンペア以下で電気を使用されること
 ・料金の支払い方法をクレジットカード払いとさせていただくこと
 ※加入条件を満たす場合、企業等の法人のお客さまもご加入いただけます。
 適用期間／2026年3月分まで
 電源構成／秋田県営水力発電所由来の電気100%

A ターン応援割

- 加入条件／「水のチカラ～あきたeでんき～」にご加入いただくこと
 ・過去2年以内に秋田県外から県内にお引越された方がいる世帯
 割引内容／「水のチカラ～あきたeでんき～」の基本料金を6か月無料
 募集口数／先着1,000世帯まで
 適用期間／適用開始から6か月間
 ※お客さまのご契約開始・廃止の時期によっては、満6か月とならない場合がございます。

[お申込み方法]

- 申込期間／2025年9月30日まで
 申込方法／東北電力フロンティアのWebサイトからお申込みください。
 料金プランの詳細やお申込み方法は、東北電力フロンティアのWebサイトをご確認ください。
https://www.tohoku-frontier.co.jp/plan/akita_e_denki/

お申込み・お問合せはこちらから!



秋田の

ここには、綺麗な魚を育む条件が揃っている。



INTERVIEW

伝統工芸士としても釣り人としても一級品の腕前をもつ渋谷直人さんに、秋田の川の魅力について聞いてきました。

渋谷直人〇しづやなおと
1971年、秋田県湯沢市生まれ。中学時代から本格的にフライフィッシングにのめり込み、いつしか狙った魚を100%に近い確率で仕留められる腕前をもつまでに。高校卒業後、父のもとで漆塗りの修行を積み、34歳で伝統工芸士の資格を取得。現在は、釣り師としての知恵と伝統工芸士としての技術を融合させたフライロッドの制作と販売、全国の川でのフライフィッシングガイド、著書や雑誌の執筆等を生業にしている。メディア出演多数。家族は妻と一男

フライフィッシャー / 川連漆器伝統工芸士 渋谷直人さん

「水」と生きる。

湯 沢市川連町。800年の歴史を誇る川連漆器の産地に構えた工房で、伝統工芸士の渋谷直人さんはその日、黙々と竹を削っていた。

「家が川連漆器の塗家だったので、事業を承継するのは自然な流れでした。ただ、いつ売れるか分からない工芸品を作り続けることには違和感があった。新しいニーズを掘り起こすようなことがしたいとずっと思っていたんです」。

渋谷さんが作っていたのは、フライフィッシング用にデザインされた釣り竿(フライロッド)。釣り師としても名を馳せる渋谷さんの完全ハンドメイド品は、発売以来予約待ちの状況が続いている(納品まで3年待ちとも)。

「フライフィッシングで思い通りのアクションができるロッドを探しているうちに、自分で作るという結論に至りました。漆を塗ったのは、ウレタンの色艶があまりにも味気なかったからです。完成した『川連ロッド』は手にする喜びが十二分に感じられるもので、こ

れなら世に出せると思いました」。渋谷さんが釣りの魅力と奥深さを知ったのは小学生のとき。父親に連れられ川に出かけたのが、すべてのはじまりだった。

「その日、川にはイワナがいっぱいいたんですが、うまく釣ることができなくて、研究の日々の始まりです。フライフィッシングを本格的に始めたのは、中学に上がったから。毎日、釣りのことばかり考えてましたね」。

現在の釣行はスクール&ガイドが主体。毎年春から秋にかけて、全国を飛び回っている。ガイドではファンから神と称えられるほどの腕前を持ちながら、自身の竿は携帯せず、ゲストに釣らせることだけに尽くす。

「フライフィッシングは覚えることが多く、技術も必要な遊びですが、だからこそ底なしにハマれるということを伝えていきたいです。練度が求められる物事に人を引き込むには、何よりもいっぱい釣れた!という楽しい思い出、成功体験が大事ですから」。

全国の川に精通する渋谷さんだが、1年で最も足を運ぶ場所は、やはり地元。この清らかな環境で育つ『秋田美人のような魚』が何より気に入っている。

「秋田の川魚は他県の魚に比べて発色が良く、ウロコのきめが細かいんです。同じ東北でも隣の川魚とは明らかに違います。水がいいことはもちろん、綺麗な魚を育む条件が揃っている。そんな魚たちに思い立ったらすぐ会いに行ける秋田は、昔も今も私にとって最高の場所。たとえ明日、この地が限界集落になっても、私がおこを離れることはないでしょう。むしろ川からライバルが減ったと喜んでるかもしれません(笑)」。

地元愛の強い渋谷さんが唯一心配していることは、生態系に影響を及ぼすような山林、河川の開発。

「先人から受け継いだ美しい自然は秋田の宝。これを次世代に渡すことなく、自分たちの代で枯らすのは身勝手すぎます。自然を利用するならば、保全もしっかり考えていく必要がありますね」。



冬は制作の期間。大好きな釣りを封印して、フライロッドの制作に専念しているそう。



川連ロッドに興味のある方、渋谷さんのスクール&ガイドに興味のある方は、公式ホームページをご覧ください。
〇渋谷直人公式ホームページ <http://kawatsura.com/>



BLUE POWER MADE IN AKITA

[水のチカラ BOOK 02]

制作・著作



2024年3月発行

[水のチカラ]
特設サイトはこちら

